

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要
事業開始年度 S46~
大項目基本目標 04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
中項目基本施策 03 個性あふれる観光のまちづくり
小項目施策 01 観光
事務事業名 03 国立公園等管理事業
根拠法令・例規等
問担当課(室) 商工観光課
合職・氏名 観光係長 金藤 康樹
先電話 64-1832(274)
このシート作成に要した時間 3.0 時間

事業の目的
対象(誰・何に対して) 備前市を訪れる観光客
目的(何のために) 瀬戸内海国立公園、中国自然歩道を有効活用し、観光客増につなげるため
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか) 国立公園内の観光地の施設整備を行い、観光客増につなげ、地元経済効果に寄与する。

事業の実績
事業の名称 事業の説明 優先度
夕立受山等管理事業 瀬戸内海国立公園日生諸島、夕立受山、吉井川中流県立自然公園の維持管理等。
日生諸島管理業務 日生諸島の観光施設の清掃及び草刈りを実施することで、訪れる観光客等によりイメージを持っていただくため。
中国自然歩道管理事業 本地域に残された美しい自然の中を歩いて豊かな自然に親しみ、また郷土の歴史文化に触れることを目的とし設置された中国自然歩道の維持管理。(吉井川中流県立自然公園内)

事業費等
事業費等 単位 平成21年度実績 平成22年度実績 平成23年度実績
事業費 千円 1,947 760 830
必要人員(人件費) 0.11人 0.09人 0.04人
事業費 2,944 1,517 1,159
決算額
国県支出金 千円 756 756 756
受益者負担
繰入金
市
その他()
一般財源 2,188 761 403
受益者負担比率 % - - -
結果指標名 単位 平成21年度実績 平成22年度実績 平成23年度実績
管理委託件数 説明 国立公園内等施設の延べ維持管理(清掃、草刈等)回数
結果指標量 回数 397 397 400
対前年比 % 100.0% 100.8%
活動コスト 円 2,409,000 1,517,000 1,159,000
単位当たりコスト 6,068 3,821 2,898

事業の成果
成果指標名 年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度目標値
施設維持管理 目標値(A) 適正な管理 適正な管理 適正な管理 適正な管理
実績値(B) 397 397 400 到達目標値
達成率(B/A) #VALUE! #VALUE! #VALUE! 毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明
事業計画に沿った適正な管理を行う

事務事業の評価
該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください>
市との関与の必要性
市民ニーズ
コスト
効率的性の評価
有効性の評価
目的達成度
市民参画度
Check
妥当性評価
A B C D E
高や普や低
いや通やい
高 低
い い
C
効率性評価
A B C D E
高や普や低
いや通やい
高 低
い い
C
有効性評価
A B C D E
高や普や低
いや通やい
高 低
い い
C

進行年度(H24年度)の改革改善内容
状況 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明 瀬戸内海国立公園、中国自然歩道の保全のため、既存施設を適正に管理しながら、観光施設としていかに活用するか、その方策を検討する必要がある。

総合評価
国立公園は重要な国民の財産であり、その管理は適正に行わなければならない。施設をきれいに維持管理することで誘客を図るとともに、今後観光資源としていかに活用していくかを検討していく必要がある。
総合評価
A B C D E
高や普や低
いや通やい
高 低
い い
C

平成25年度の方向性・取組目標
方向性 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標 施設の維持管理に努め、いつでもお迎えできる状態に管理しておく必要がある。

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定
事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストを留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価しな